

# 図書館だより

2023年5月364号  
 釧路市音別町ふれあい図書館  
 編集者/美村由美子 ☎6-3435

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12 出前 de おはなし会	13 ふれあい DAY
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27 ふれあい DAY
28	29	30	31	【開館時間】午前10時～午後6時 【休館日】月曜日、第3土曜日・日曜日、祝祭日		



↑本の検索・予約はこちらから↑



↑ふれあい図書館 HP ↑



## ふれあい DAY は毎月 2 回開催!! (開催日、増えます)

日 時 第2(土)・第4(土) 午前11時～

参加対象者 第2土曜日: 幼児と保護者で参加できる方とします。

おいがみや塗りえ、工作などを親子または祖父母との交流の場として。

第4土曜日は、幼児と保護者&一人で参加できる方とします。

奇数月は「おはなし会」 偶数月は「映画会」 \*映画会は約1時間上映です。

5月13日(土) おいがみであそぼう!!

5月27日(土) おはなし会「すくすくげんきなこ」

\*参加者には参加毎にオリジナルシール手帳にシールをはきます。シールを集めてオリジナルプレゼントをもらおう♪



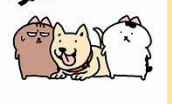
## 5月13日は「愛犬の日」です。タイトルに「犬」が付いた小説を選んでみました!

江國 香織「犬とハモニカ」

杉山 隆男「私と、妻と、妻の犬」

愛犬の日5.13

加藤 幸子「十三匹の犬」



寺地 はるな「架空の犬と嘘をつく猫」

昭和31年5月13日に「誠文堂新光社」の社長が開催した大々的な犬のイベントを行った日です。

桐野 夏生「砂に埋もれる犬」

この日以外にも犬にまつわる記念日は年10個あります。

新刊紹介は裏面にあります。



# 5月新刊紹介

## 一般書・実用書



### 「三流シェフ」

三國 清三

雑用こそ人生の突破口だ。  
誰より苦勞しても、その苦勞を見ている人は  
1%にも満たない。  
それでも「世界のミクニ」は必死に鍋を磨き  
続けた。

### 「整えたいのは家と人生 実は夫もね・・・」

市川 吉恵

今までの暮らしと考え方を、ちょっと変えたら、  
ストレスが激減！新しい人生が広がりました。

品よくさりげなく、ポジティブに毎日を愉し  
むコツ

## 絵本



「おぼけのやだもん だいすき！ソフトクリーム」

「ようかいむらの ゆけゆけ ゆきがっせん」

「にじいろの さかなとおはなしさん」

「ドラゴン、火をはくのはやめて！」

「みかんきょうだいのたんけん」



## 今月の【おすすめ】作家

こんどう ふみえ  
近藤 史恵さん

1969年5月20日生まれ 大阪府

「三つの名を持つ犬」2011年 「はぶらし」2012年 「胡蝶殺し」2014年

「スーツケースの半分は」2015年 「おはようおかえり」2021年

\*他にもご用意しています。是非、借ってみませんか!?

図書館からの情報は表面に記載しています。

## 小説



### 「地図と拳」

小川 哲

日露戦争前夜から第2次大戦までの半世紀、  
満州の名もない都市で繰り広げられる知  
略と殺戮。

第168回 直木賞受賞作

第13回山田風太郎賞受賞作

### 「しろがねの葉」

千早 茜

繰り返し訪れる愛する者との別れ。それでも  
彼女は運命に抗う。

新境地にして渾身の劇的長篇

第168回 直木賞受賞作

## 児童書



「モンスター・ホテルでうたいましょう」

「真鍋先生の 恐竜教室」

「地下室の日曜日」

「カプセルトイレのひみつ」「記念写真のひみつ」



その他の新刊紹介は表面のふれあい図書館 HP  
のQRコードから・・・







# 新刊紹介



## (一般教養・実用書)



- 越高 令子 「わたしたち、子どもの本の応援団」
- 鈴木 正義 「マスコミ対策の舞台裏」
- 後藤 茂文 「鉄道きっぷ探究読本」
- 三國 清三 「三流シェフ」 
- 扶桑社 「皇室 97号」
- 高山 正之 「新聞は偉そうに嘘をつく」
- 松本 都恵子 「よく分かる認知症の本」
- 高橋 典嗣 「日本列島誕生のトリセツ」
- 杉山 崇 「人は迷いをどう解きほぐせるか」
- 山田 隆彦 「見わけがすぐつく野草・雑草図鑑」
- 本山 尚義 「全 201 国&地域おうちで作れる  
世界のおやつ」
- 鈴木 敏昭 「私たちは思い込みから  
逃れられない？」
- 市川 吉恵 「整えたいのは家と人生  
実は夫もね・・・」
- 天野 勢津子 「家族でそなえる防災・被災

## (絵本) ハンドブック


- 「おばけのやだもん だいすき!ソフトクリーム」
- 「ようかいむらのゆけゆけゆきがっせん」
- 「にじいろのさかなとおはなしさん」
- 「ドラゴン、火をはくのはやめて!」 
- 「みかんきょうだいのたんけん」



## (小説)

- 一穂 ミチ 「光のところにいてね」
- 小川 哲 「地図と拳」
- 荻原 浩 「ワンダーランド急行」 
- 今野 敏 「審議官」
- 田丸 雅智 「遅刻する食パン少女」
- 千早 茜 「しろがねの葉」
- 堂場 瞬一 「風の値段」
- 中山 七里 「祝祭のハングマン」
- 久田 恵 「ここが終の住処か」 
- 村山 由佳 「ある愛の寓話」
- 柚月 裕子 「教誨」
- ダグイド・フェリス 「君の名はダニエル」

## (児童書)

- 「モンスター・ホテルでうたいま」 
- 「真鍋先生の恐竜教室」
- 「地下室の日曜日」
- 「カプセルトイのひみつ」
- 「記念写真のひみつ」

### ♪小説から

**千早 茜 「しろがねの葉」**  
 繰り返す訪れる愛する者との別れ、それまで彼女  
 は運命に抗う。  
 新境地にして渾身の劇的長篇



第168回 直木賞受賞作